

議事録

1. 件名：「令和 3 年度制振装置の加振試験に係る調査・検討」に係る技術検討会
2. 日時：令和 4 年 3 月 15 日(火) 10:30～12:00
3. 場所：原子力規制庁 会議室(web 会議)
4. 出席者：原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
日比野統括技術研究調査官、田岡主任技術研究調査官、石田技術計画専門職、高松技術参与

日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社
原子力技術本部 原子力事業開発部 チーフプロジェクトマネージャ 1 名
原子力技術本部 原子力事業開発部 事業開発グループ 技師 1 名
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ 主任技師 1 名
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ 技師 1 名
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ リードエンジニア 1 名

学校法人東京電機大学 理工学部 教授 1 名 工学部 准教授 1 名

学校法人東京都市大学 総合理工学研究科 教授 1 名
5. 要旨：
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、既設プラントに新たに導入された設備の耐震性を把握するための安全研究を令和 3 年度から令和 6 年度にかけて計画し、実施している。
当部門では、本安全研究の一環として、日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社と請負契約を締結し、「令和 3 年度制振装置の加振試験に係る調査・検討」事業を実施している。
今回は、当事業について有識者から意見を伺う技術検討会を実施した。
本技術検討会では、日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社より、制振装置に係る規格基準類、制振装置の加振試験に関する文献の調査結果、制振装置の異常要因分析、加振試験を想定した試験体の検討結果について説明があり、それ

らの内容について有識者と討議した。

以上の有識者からの意見を踏まえて、当部門にて、今後の安全研究における制振装置の試験方針を検討することとした。

6. その他

特になし